

## 飼料の輸送体制の維持にご協力ください

飼料輸送は、

バルク車やクレーン車等の**特殊車両が使用**されることや、  
配合飼料タンクに飼料を補充する際に**高所作業が発生**するなど、  
**ドライバーの作業負担が大きく**、他の品目の運送事業者に比べ、  
**人材確保が更に困難**な状況になっているとの声が上がっています。

➡ **輸送費の上昇や指定日の納品が困難となるおそれもあります。**



(特殊車両が必要な飼料輸送)



(家畜防疫に対応した消毒が毎回必要)

図：農林水産省「飼養管理マニュアル例」  
([https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku\\_yobo/k\\_shiyou/attach/pdf/index-168.pdf](https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_shiyou/attach/pdf/index-168.pdf))を加工して作成

### 畜産生産者へのお願い



#### 1 直前発注や急な変更はしていませんか？

- ・ 効率的な配送計画が組めなくなることで、地域の配送が滞る原因となります。在庫量を把握し、余裕を持った発注をお願いします。
- ・ 注文の頻度をまとめたり、多めの在庫を確保する、納品日に余裕を持たせるなどの取組にご協力をお願いします。

#### 2 配合飼料タンク周辺の環境整備をしていますか？

- ・ 高所作業を削減するため、地上から開閉可能なタンク蓋開閉装置等の活用の検討をお願いします。
- ・ 作業員（運送事業者）の安全を確保するため、タンクの支柱やはしごの点検・補修、周辺の除伐・除草や除雪等の環境整備をお願いします。

#### 3 附帯作業に料金を支払っていますか？

- ・ 配合飼料タンクの在庫確認、バルク車への添加剤投入などの附帯作業は、基本的に運賃と別料金です。
- ・ 運送契約に運送以外の附帯作業の取決めがされているか契約の確認をお願いします。

